

第326回 IDR研究交流会のお知らせ

- 日時：2019年3月6日(水)13時～15時
- 会場：機械振興会館6階6D-3会議室
東京都港区芝公園3-5-8 電話03(3436)1686
東京メトロ日比谷線「神谷町」下車 徒歩8分 東京タワー駐車場前
- 参加費：IDR会員は無料、会員以外の方は3,000円

「キャッシュレス社会とスマートストアの到来」

経済産業省 商務情報政策局 商務・サービスグループ
消費・流通政策課 課長 永井 岳彦 氏

クレジットや各種の電子マネーなど、小売店や飲食店などで現金を使わずに、代金を支払う「キャッシュレス化」の波が、日本でも少しずつ広がってきている。スマホでQRコードやバーコードを使って決済ができるコンビニなども登場してきた。ただし、世界はもっと先を行っている。2016年のデータによれば、日本のキャッシュレス決済の比率は19.8%。一方、韓国は96.4%に達し、イギリスも68.7%、オーストラリア59.1%、アメリカ46.0%などの遠く及ばず、ドイツの15.6%よりわずかながら高いくらいだ。2015年のデータだが、中国でも約60%に達している。世界中でキャッシュレス化が進む中で、日本だけが取り残されるわけにはいかない。観光立国を標榜する日本にとって、現金決済に慣れない外国人観光客がますます増えていくことは目に見えている。また、人手不足が深刻化している日本こそが、キャッシュレス化することで省力化を図り、生産性を高める手段として活用すべき技術だといわれる。キャッシュレス化が進まないことで、無人コンビニなどスマートストアと言われる新しいイノベーションも誕生しづらい。我が国の現状とキャッシュレス化対応に向けた我が国の施策と併せて、スマートストアの今後についてもお話を伺います。（流通問題研究協会 橋本記）

参加ご希望の方は、メール (motomitsu@idr.or.jp) またはFAXにてお申込みください。

一般社団法人 流通問題研究協会

TEL.03-3436-1686 FAX.03-3436-1690 URL <http://www.idr.or.jp/>

第 326 回 I D R 研究交流会プログラム

2019 年 3 月 6 日(水) 機械振興会館 6 階 6 D-3 会議室

13:00~ ご挨拶

13:15~ 講演

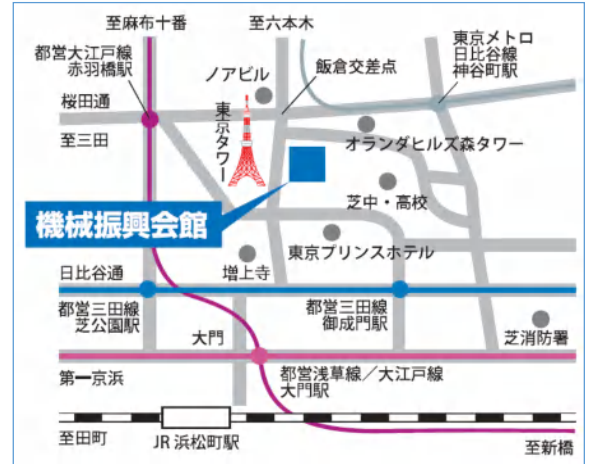
「キャッシュレス社会とスマートストアの到来」

経済産業省 商務情報政策局

商務・サービスグループ 消費・流通政策課

課長 永井 岳彦氏

14:45~ 質疑応答



東京メトロ日比谷線 神谷町駅 徒歩 8 分
 都営地下鉄三田線 御成門駅 徒歩 10 分
 JR山手線・京浜東北線 浜松町駅 徒歩 17 分

<永井 岳彦氏 プロフィール>

1998 年、東京工業大学で修士課程（機械工学）を修了後、通商産業省（現・経済産業省）に入省。その後、同省工業技術院、資源エネルギー庁、原子力安全・保安院などにおいて産業技術・資源エネルギー政策、また、地域経済産業グループ、青森県庁商工労働部（出向）において地域振興政策に従事。国立研究開発法人 NEDO 欧州事務所長を経て、2018 年 7 月より現職の商務・サービスグループ消費・流通政策課長を務める。

参加申込書

(社) 流通問題研究協会 御中 (fax. 03-3436-1690)

「第 326 回 I D R 研究交流会」に参加します

会社名			
所属	TEL/FAX	/	
氏名	e-mail		
所属	TEL/FAX	/	
氏名	e-mail		

※ 会員 ・ 非会員